

# NEWS CLIP & AV MATERIAL



## ● ニュースクリップ&映像教材

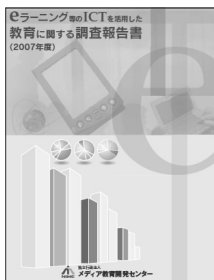
### ■ 「使うテレビでひろがる授業」

さる3月7日、地上デジタルテレビ放送の教育活用促進事業成果発表会が開催され（本誌22頁参照）、地デジの教育活用を促進するポスター（左）が発表された。ポスターは4月以降、全国の小中高等学校に配布される予定。

## NEWS CLIP

### AV情報

#### ■ (独)メディア教育開発センター「eラーニング等のICTを活用した教育に関する調査報告書」(2007年度版)を発表



(独)メディア教育開発センターは、昨年度に続き、標記報告書を発行している。

国内の大学等の高等教育機関におけるeラーニング等のICTを活用した教育の現状を調査し、その結果を分析した報告および先進

的・特徴のある取り組みをしている機関の事例を紹介。ネット上でも、同内容が公開されている。  
<http://www.nime.ac.jp/reports/001/>

#### ■ 松下教育研究財団「第34回実践研究助成」助成先決定

(財)松下教育研究財団による標記助成先が決定した。「実践研究助成」は、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画への助成を行うもので、今

回の助成件数は74件（一般〈1年間助成〉小学校34、中学校15、高等学校11、特別支援教育諸学校9、教育研究所・教育センター1・特別研究指定校〈2年間継続研究〉4）である。

助成先の詳細については、(財)松下教育研究財団のホームページを参照。[http://www.mef.or.jp/activity/a02\\_jissen/a02\\_03list\\_h20.html](http://www.mef.or.jp/activity/a02_jissen/a02_03list_h20.html)

#### ■ 第20回すかがわ国際短編映画祭

すかがわ国際短編映画祭実行委員会・須賀川市・須賀川市教育委員会主催による標記映画祭が下記のように開催される。なお、今回は、20回を記念して、映像コンクールも実施、その発表・上映も併せて行われる。

〈日時〉

平成20年5月10日（土）・11日（日）

〈会場〉

須賀川市文化センター（福島県須賀川市牛袋町11）

〈上映作品〉

日本、イスラエル、ドイツ、カナダ他の38作品を上映。詳細は、[http://yagi-building.com/sisff/page/20th\\_works.html](http://yagi-building.com/sisff/page/20th_works.html)を参照。

〈入場料〉

1日券500円、3日間共通券1,000円、高校生以

下無料。

〈問い合わせ先〉

すかがわ国際短編映画祭実行委員会事務局（須賀川市教育委員会生涯学習課内）

TEL0248-75-1111（内444）

## ■（社）日本教育工学会「新学習指導要領と情報教育」セミナーを開催

（社）日本教育工学会では、標記セミナーを開催する。

〈日時〉

平成20年4月26日（土）10:00～16:00（受付9:30～）

〈会場〉

東京国際交流館プラザ平成（東京都江東区青海2-79）

〈対象〉

教育委員会、学校の教職員。無料。

〈内容〉

○特別講演『『新しい学習指導要領』と『確かな学力』』梶田勲一氏（兵庫教育大学長）

○基調講演「これからの情報教育、情報モラル指導」永井克昇氏（国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官）

○研究報告「情報セキュリティ対策の基礎・基本」高橋純氏（富山大学准教授）他

○パネルディスカッション「これからの学校の情報化を支える『情報セキュリティ』」コーディネータ山西潤一氏（富山大学理事・副学長）他

〈申し込み先〉

<https://www.skymenu.net/seminar/form.html>にアクセスを。

〈問い合わせ先〉

（社）日本教育工学会

TEL 03-5575-5365

## コンクール情報

### ■「第49回科学技術映像祭」入選作品決定

優れた科学技術映像を選奨し、科学技術の普及と向上を目的に（財）日本科学技術振興財団、（財）日本科学映像協会、（社）映像文化製作者連盟、（財）つくば科学万博記念財団の共催による標記映像祭の入選作品が発表された。全国40機関から、63作品の応募があった。内閣総理大臣賞には、「命をつなぐ一臓器移植法10年救急医療の現場から」（企画・制作 北海道放送（株））が受賞した。



〈表彰式・入選作品発表会〉

表彰式は、平成20年4月18日（金）東京・北の丸公園科学技術館にて。入場は無料だが、申し込み必要。また、4月17日から全国13都市で入選作品の上映会を実施。

〈問い合わせ先〉

（財）日本科学技術振興財団振興事業部

TEL 03-3212-8487

## AV MATERIAL

### 文部科学省選定作品

■2月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD

「きょうは なんて うんがいいんだろう（きょうは なんて うんがいいんだろう／はらぺこおおかみとぶたのまち）」〔D〕23分〈幼稚園・小学校（低学年）／幼児、教養〉トライネットエンタテインメント（株）

「ゆきだるまのぼたん」〔紙〕8枚〈幼稚園／幼児、教養〉（株）童心社

「せつぶんってなに？」〔紙〕12枚〈幼稚園・小学校

（低学年）〉（株）童心社

「ばあちゃんのちやいろいて」〔紙〕12枚〈幼稚園・小学校（低学年）／幼児、教養〉（株）童心社

特選「冬の向こう側～ハンセン病患者・回復者の歩み」〔D〕39分〈中学校・高等学校、特別活動／青年・成人、地域社会生活（人権）〉岩波映像（株）  
「温暖化時代の豪雨災害」～その時、あなたは身を守れるか～〔ビ〕20分〈青年・成人、地域社会生活（災害予防・対策）〉有限会社鹿児島文化企画  
「えっ！これも人権 —4コマ劇場より—」〔ビ〕30分〈青年・成人、地域社会生活（人権）〉共和教育映画社

「食物アレルギー啓発DVD『聞いてみよう！食物アレルギーのこと』」 ㊦71分〈成人、家庭生活（食生活）〉（株）毎日イーヴィアール・システム

### ■ 3月選定

「あなたの彼氏彼女は大丈夫？～恋人関係のDV被害～」 ㊦19分〈高等学校、公民／青年・成人、地域社会生活（人権）〉有限会社鹿児島文化企画  
「ドキュメンタリー映画『地球のステージ ありがとうの物語』」 ㊦100分〈少年、青年・成人・教養〉ドキュメンタリー映画「地球のステージ ありがとうの物語」事務局

## 放送番組

### 中学生日記

（土）19：15～19：44／NHK教育  
翌週（土）14：00～14：29／再放送 NHK教育  
※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■ 5日「3年C組シリーズ 第1回 空き教室」

■ 12日「3年C組シリーズ 第2回 父の背…」

■ 19日「3年C組シリーズ 第3回 一緒に住もう」

■ 26日「3年C組シリーズ 第4回 恋する桜」

### 発見！人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。  
〈放送についての問い合わせ〉（財）民間放送教育協会03-6406-2171

「いきいき！夢キラリ」に代わってスタートする新番組「発見！人間力」は、周囲にお手本となる人が少ない中、人間力に満ち溢れた素敵モデルを発見し、魅力ある人に学ぶドキュメンタリー番組。

■ 1回 19日「復活にかける 落語家 林家こん平の生き方」（仮）

2004年、「多発性硬化症」という脳神経の難病を発症した落語家・林家こん平さん。右半身の麻痺や言語障害という、落語家として致命的とも言える障害を抱えたこん平さんが、今、「もう一度高座へ上がりたい」という一心でリハビリに励んでいる。決してあきらめず、常に前を向いて落語の練習に取り組んでいる。番組ナビゲーターは、こん平さんの弟子・林家いっ平さん。こん平さんには、いっ平さんの三平襲名の際には、是非とも高座に上りたいという目標がある。常に前を向いてリハビリに励むこん平さんの姿を追う。



■ 2回 26日「命の尊さを子供達に！あるシンガーソングライターのメッセージ」（仮）

シンガーソングライター、大野靖之さんの活動の場は、全国の学校。この2年間で200校近くの小学校、中学校、高校に呼ばれ、生徒たちの前で、ライブを行ってきた。高校生の時、乳がん で母を亡くし、以後、「命の尊さ」「家族の大切さ」「夢を持って生きられることの素晴らしさ」をテーマに歌を作り、路上やホスピスなどで歌うようになった。さまざまな挫折、葛藤、苦悶の中から生まれた魂の歌は、いつしか教育関係者の間で話題となり、全国の学校から声が掛かるようになった。ライブに密着しつつ、子どもたちとの心の交流を描く。



### エル・ネット

今月から文部科学省によるインターネットを活用した新しいエル・ネットシステムが稼働。新エル・ネットシステムでは、動画コンテンツを文部科学省、地方自治体や大学、社会教育施設などから配信する予定です。詳細はこちら。<http://www.elnet.go.jp>